

近 畿 地 方 整 備 局 九頭竜川ダム統合管理事務所
資 料 配 布

配 布	平成25年1月18日(金)
日 時	14時00分

件 名	真名川ダムの弾力的管理で下流河川の環境改善 ～ 真名川ダム弾力的管理検討委員会を開催 ～
-----	---

概 要	<ul style="list-style-type: none"> ● 真名川ダムの弾力的管理により下流河川の環境改善を図るため、河川や生態系にかかる学識者、河川管理者、行政機関、発電事業者、漁業関係者などで構成する「真名川ダム弾力的管理検討委員会」を開催します。 ● 今回の委員会では、H24実施結果やH25実施計画について議論 ● 日時・場所 <ul style="list-style-type: none"> ■ 開催日：1月21日(月)午後1時～午後3時 ■ 場 所：多田記念大野有終会館(結とぴあ) <p>※ 報道取材について 会議は公開、委員会資料は当日会場で配布させていただきます。 撮影は審議に入るまでの頭撮りのみとさせていただきます。</p>
-----	--

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	福井県県政記者クラブ 大野市 情報広報課
------	-------------------------

お問い合わせ先
近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
管理課長 宮本 昇 (内線331)
総務課長 中尾 陽重 (内線211)
電話 0779-(66)5300 (代)

平成24年度 真名川ダム弾力的管理検討委員会を開催

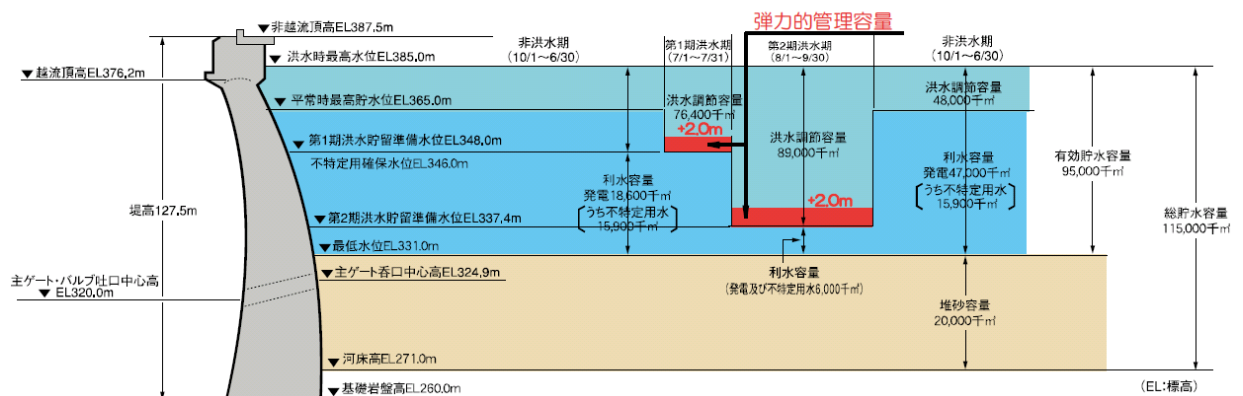
ダムの洪水調節容量の一部（弾力的管理容量）に流水を貯留し、貯留した流水をダム下流の河川環境保全・向上のために放流する試みを弾力的管理といいます。

真名川ダムでは、平成15年より、この弾力的管理により確保された容量を活用して、平常時に人工的に河川の流量を増やすフラッシュ放流を行っています。

フラッシュ放流を実施するに際しては、ダム下流河川における環境改善の効果を評価するために必要な調査・分析と調査結果などについて河川や生態系にかかる学識者、河川管理者、行政機関、発電事業者、漁業関係者などからなる「真名川ダム弾力的管理検討委員会」（委員長：角哲也京都大学防災研究所教授、事務局：近畿地方整備局九頭竜川ダム統合管理事務所）に諮り、ご意見・ご指導等を頂くこととしています。

今回の委員会では、平成24年の融雪出水や230m³/sの出水により実施した置土試験及び自然再生試験の結果や平成25年度の実施計画について議論頂きます。

◎貯水池容量配分図



●開催概要

名称：平成24年度 真名川ダム弾力的管理検討委員会

開催日：1月21日（月）午後1：00から午後3：00

会場：多田記念大野有終会館（結とぴあ）3階 306号室

（大野市天神町1番19号 TEL 0779-65-8766）

議題：・平成24年度の実施結果（融雪出水や230m³/sの出水により実施した置土試験及び自然再生試験結果）

・平成25年度の実施計画

報道取材：会議は公開、委員会資料は当日会場で配布させていただきます。

撮影は審議に入るまでの頭撮りのみとさせていただきます。

なお、委員会資料、議事概要等は委員会終了後ホームページ

(<http://www.kkr.mlit.go.jp/kuzuryu/managawa/danryoku/index.html>)で公開します。

当日は会場に受付を設けますので、受付で氏名等を記入して下さい。

受付は、午後0時45分より行います。

「真名川ダム弾力的管理検討委員会」委員

- 委員長 角 哲也 京都大学防災研究所教授
- 副委員長 大野市建設部建設課長
- 委員 加藤文男 福井陸水生物研究会代表世話人
- 委員 高津琴博 真名川水辺の楽校ビオフレンズ会長
- 委員 近畿地方整備局河川管理課長
- 委員 近畿地方整備局福井河川国道事務所長
- 委員 福井県土木部河川課長
- 委員 福井県安全環境部自然環境課長
- 委員 福井県奥越土木事務所長
- 委員 北陸電力株式会社福井支店大野電力部長
- 委員 関西電力株式会社庄川電力システムセンター土木課長
- 委員 真名川土地改良区連合理事長
- 委員 大野市漁業協同組合長